

# ごみ減量化に向けた 説明会を開催



市政だより6月号P9でお知らせしたごみの減量化・資源化に向けた地区説明会を、7・8月に各支所などで開催します。ごみ減量化の必要性や、ごみを正しく分別してリサイクルにつなげる方法、ごみを出さないための工夫などを説明します。

詳しい日程・場所は市ホームページをご覧ください。  
説明会ではクリーンガイドブックを使用しますので、持参してください。皆さんのご参加をお待ちしています。

●問／清掃管理課  
☎525-3744

福島市ごみ減量化説明会

## クリーンガイドブックとは？

クリーンガイドブックには、可燃ごみ・不燃ごみ・資源物の出し方、分別の仕方を詳しく掲載しているほか、主な品物がどのごみの区分に該当するか50音順に掲載しています。



クリーンガイドブックは本庁、各支所・出張所で配布しています。ぜひご活用ください。

# 7月は「愛の血液助け 合い運動」月間です

夏場はお盆や夏季休暇の影響で、献血者が減少しがちです。輸血用の血液を安定的に確保し、安心して医療が受けられるよう、7月に「愛の血液助け合い」運動を全国で展開します。

●問／健康推進課  
☎525-7670

## ◆知ってる？血液のこと・献血のこと

- ・血液は人工的につくることができません。
- ・献血した血液は、21日間しか保存できません。
- ・献血にかかる時間は約40分。その時間で大切な命を救えます。
- ・若年層の献血が輸血医療を支えています。若い世代のご協力をお願いします。



献血の詳しい情報は

福島献血

## ◆献血できる場所

① 県赤十字血液センター 献血ルーム (永井川字北原田17)

### 【受け付け】

午前9時～11時30分、  
午後0時45分～4時30分  
※全血献血は午後5時まで。

### 【休館日】

金曜日  
※詳しくはお問い合わせください。

## ② 献血バス

職場や学校などに献血バスが訪問したらぜひご協力ください。

④ 問 県赤十字血液センター  
☎544-2550

## 日ごろからの心構えと行動 ～日ごろの備えが皆さん自身を守ります～

① 天気予報や  
気象情報に気を付けよう

テレビ・ラジオ・新聞などを活用しましょう。



④ 側溝の上は  
定期的に掃除しておこう

側溝の詰まりは浸水の原因になります。



② 非常持ち出し品を  
準備しておこう

慌てての支度は忘れ物のもとです。※チェックリスト参照。



⑤ 家族で避難所や避難  
経路を確認しておこう

事前にハザードマップで避難経路を確認しておきましょう。



③ 大雨や台風備えて家の  
周りを点検・整備しておこう

吹き飛ばされそうな物は片付けておきましょう。



⑥ 一人暮らしのお年寄り  
などに気を配ろう

地域全体でお年寄り、子ども、障がいのある方などを守りましょう。



## 非常持ち出し品とチェックリスト

リュックサックなど  
背負えるバッグ



チェック

雨がっぱ・  
歩きやすく  
脱げにくい靴



チェック

市洪水  
ハザードマップ



チェック

懐中電灯、ラジオ、メガネ、  
携帯電話、常備薬・救急医  
薬品、衣類やタオル、現金・  
貴重品、非常食、育児・生  
理用品、その他自分の生活  
に欠かせない物

## 土砂災害にも注意しましょう

下記の現象は土砂災害の前兆です。前兆を感じたらすぐに安全なところへ避難し、河川課または危機管理室に連絡してください。

- ◆ 斜面の亀裂
- ◆ 斜面からの水の吹き出し
- ◆ 地鳴り
- ◆ 川水の減少、濁り
- ◆ 普段と違うにおい (木・土臭いなど)

●問／河川課  
危機管理室  
☎525-3756  
☎525-3793

# 大雨・洪水が発生しやすい時期がやってきます 災害への備えは大丈夫ですか？

これから、大雨や洪水が発生しやすい時期になります。豪雨などによる水害・土砂災害から、大切な生命や財産を守るため、自分の住んでいる地域の水路の状況、地形や地質をしっかりと把握し、突然起こる災害への準備をしておきましょう。



臨時災害  
ラジオ放送

万一災害が発生した場合、市では、FMポコ(76.2MHz)を「臨時災害ラジオ放送局」として、避難所やライフラインなどに関する緊急情報をお知らせします。●問／危機管理室☎525-3793